

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 千葉県千葉市
本事業の担当部局名 保健福祉局健康福祉部健康支援課

事業メニュー		結婚_妊娠_出産_子育てに温かい社会づくり_気運醸成事業							
区分		一般メニュー							
関連事業メニュー		3.1 その他、結婚、妊娠・出産、子育てに温かい社会づくり_気運醸成事業							
個別事業名		千葉市育児支援事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	新規		
実施期間		令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度	平成9年度	
総事業費(A)(円)		3,320,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)		0		差引額(A-B)(円)	3,320,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		3,320,000							
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費		
	総事業費	0	0	528,000	0	0	0		
	対象経費支出予定額	0	0	528,000	0	0	0		
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0		
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計		
	総事業費	2,492,000	0	300,000	0	0	3,320,000		
	対象経費支出予定額	2,492,000	0	300,000	0	0	3,320,000		
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0		
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。							
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 千葉市基本計画の「子ども・教育」分野において、政策の一つとして「子どもを産み・育てやすい環境を創る」を掲げ、妊娠前から子どもが自立するまでの期間にわたり様々はサービスを行っているところである。しかしながら、経済的理由により結婚に不安を抱える若者に対しては、結婚に踏み切れないケースが多く、出産・子育て以前の段階である結婚に対する支援が不可欠である。 このことから、結婚に伴う経済的負担を軽減し、結婚を希望する方々の希望を叶える取組みを進めることにより、少子化対策を推進する。 <本個別事業の位置付け> 安心して妊娠期を過ごし前向きな気持ちで出産、育児を行えるように、正しい知識や手技習得、子育てに関する支援・相談先の紹介を目的として妊婦とパートナーを対象とした両親学級の運営を行うもの。						
番号	項目	内容							
1	母親＆父親学級の開催	安心して赤ちゃんを迎えることができるように、保健師、管理栄養士、歯科衛生士、助産師により次のとおり母親＆父親学級を開催する。 母子健康手帳交付時に周知、参加を促す。 ○母親＆父親学級(年112回) ・定員:2120組4240人(各回定員12～22組、定員数は千葉市6区でそれぞれ異なる) ・対象:妊婦、パートナー ○内容 ・①妊娠から出産②お産③産後の経過 ・夫婦で子育てをするということ ・妊娠中の食生活、歯の健康 ・赤ちゃんの特徴、栄養(母乳育児を含む)、歯の健康 ・育児手技(赤ちゃんの抱き方、おむつ交換、沐浴等)の練習 ○周知・広報について ・妊娠届出時のチラシ配付、市ホームページ							

個別事業の内容	2	土日開催の両親学級の開催 産後のメンタルヘルスや父親の役割について学ぶ機会を増やし、産後うつとの減少と父親の育児参加率の向上に繋げるため委託により次のとおり土日開催の両親学級を開催する。妊婦とパートナーのペアで参加を基本としている。 第1回と第2回があり、内容は下記のとおりである。 ○第1回 計12回 ・定員:480人(20組×12回) ・内容:妊娠の経過と生活②健やかなお産のための準備とお産の経過③産後のことと体の変化、産後の生活④育児の基本的知識(母乳育児を含む)⑤妊娠・出産・子育てにおける父親の役割 ○第2回(フォローアップ教室として第1回の内容をさらに深める内容) 計9回 ・定員:360人(20組×9回) ・内容:①お産に向けてのこころづくりと体づくり②産後の生活と夫婦で協力して行う子育て③母乳の出るしくみ④育児中の生活と赤ちゃんの特徴 ○周知・広報について ・妊娠届出時のチラシ配付、市ホームページ
	3	
	<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)>	

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	ファミリー・サポート・センターの延べ利用人数		人	7720 (R6年度)	4635 (R4年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.14 (R5年度)	
	婚姻件数		件	3772 (R5年度)	
	婚姻率			3.9 (R5年度)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	母親＆父親学級参加者数の増加	人	母親 延1,800人 父親 延1,800人	母親 延1,425人 父親 延1,104人 (R5年度)
	②	土日開催の両親学級の参加数の増加	人	【第1回】 計12回 母親 240人 父親 240人 【第2回】 計9回 母親 180人 父親 180人	【第1回】 計12回 母親 227人 父親 226人 【第2回】 計6回 母親 114人 父親 115人 (R5年度)
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	80%以上	———
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	———	———
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	80%以上	———
	④	出産・子育ての不安が軽減した人の割合	%	80%以上	———
	⑤				
	⑥				
	⑦				
	⑧				